

平成29年度 全国高等学校剣道大会県予選会諸連絡

1. 開 館 8 : 3 0 ~ 2 F 正面出入り口より出入りする。(役員・補助役員は8 : 0 0)
*各校ビニール袋等で下足を管理する。
2. 更 衣 男子 : 2 F 観覧席にて更衣する。 女子 : 1 F 女子更衣室にて更衣する。
*更衣室内は更衣のみとし荷物は絶対置かない事。
3. 貴重品 貴重品及び私物の管理は、各学校で徹底して行う。
4. ゴ ミ ゴミは各自持ち帰りを徹底する。帰宅時、駅・コンビニ等に捨てず、学校・家庭で処理をする。
5. 受 付 団体戦(6/19) オーダー表を提出し、参加料を納入して受付とする。
オーダー表はB4版の紙2枚を横にして使用し、糊代として1cmを確保して貼り付ける。左側より学校名・先鋒・次鋒・中堅・副将・大将の順に記名し、補員名を学校名の下に記名する。
*登録選手の変更は、受付時に申し出る。また、自校の最初の試合に5名が揃わない場合は、大会要項に従いオーダーを組む。
個人戦(6/20) 選手変更(欠席含)のあるなしに関わらず、受付で出席の確認を行う。
6. 開会式 6/20(月) 大会前に実施する。(出場選手は全員参加)
 - ・優勝杯返還 男子団体 : 小山高校 女子団体 : 小山高校
男子個人 : 田中志門(佐野日大高) 女子個人 : 横田美南海(白鷗足利高)
 - ・選手宣誓 小山高等学校 高野快平 選手
*大会2日目は、開始式を実施する。
7. 試合順
団体戦 : 各試合場の第1試合は第1,2,3,6試合場で女子の1回戦を、第4,5試合場で女子の2回戦を実施する。
その後、男子は4試合場(第1,2,3,6試合場)、女子は2試合場(第4,5試合場)で実施する。
(試合順は組み合わせ参照)
※準決勝は、男子は第1,2試合場で、女子は第4,5試合場で、同時に開始する。
その後、決勝戦を実施する。
個人戦 : はじめに女子個人1回戦を全ての試合場で実施し、その後、男子個人は4試合場(第1,2,3,6試合場)で、女子個人の2回戦以降は、2試合場(第4,5試合場)で実施する。
8. 着 装 等 ◎垂れに名札をつける。(名札のない者は出場を認めない)
 - ・目印は各校で準備する。
 - ・面 : 面紐は結び目より40cm以内とする。(長いものは会場係が切ります)
面紐は物見(目線)の位置で縛る。高すぎたり、低すぎたりしない。
 - ・小手 : 小手紐の長いものや手の内皮の大きく破損しているものを使用しない。
 - ・竹刀 : 検量を行わないので、十分に点検しておく。特に、破損はもとより、鰐・中結いの位置の不適切なものは使用を禁止する。
9. 試合時間 団体 : 4分、延長2分1回引き分け。チームの勝敗が決した後の延長戦は行わない。
代表者戦は4分1本勝負で延長は勝敗の決するまで行う。
個人 : 4分、延長は勝敗の決するまで行う。
※「高校剣道における鰐競り合いの抜本的改善」により行う。

10. 所作諸法 剣道における所作諸法の徹底を図る。

- ①団体戦：チーム礼後の、声掛け等禁止。選手同士の握手・胴突き等の禁止。
- ②試合終了後に「納刀」を正確に済ませ、その後立ち上がる。
- ③竹刀を落とした後の拾い方は、片膝を付いて拾い上げる。
- ④礼を合わせる。

11. その他 ①ケガ防止にも特段の注意をする。

- ②通路に荷物を置かない。昼食をとるためのシートも厳禁とする。
- ③昼食は観覧席でとること。
- ④フラッシュ撮影は厳禁とする。
- ⑤競技場内への飲み物の持ち込みは禁止とする。
- ⑥応援は拍手のみとし、声援はご遠慮ください。

〈会場配置略図〉

